

プロジェクトのねらい

- 👉 産業を支える人材の育成
- 👉 一人ひとりの希望に応じた就業の促進
- 👉 誰もが働きやすい環境づくり

経済の低迷が続き、今後も、厳しい雇用情勢が続くことが予想されています。また、中小企業では、若者のものづくり離れなどから、技術・技能の継承や優秀な人材の確保といった課題が生じています。一方で、長時間労働や女性の就業継続が困難といった状況も見られます。

そこで、企業や求職者のニーズに応じた人材育成や就業支援、ワーク・ライフ・バランスの推進などに取り組み、一人ひとりの希望に応じた就業を促進するとともに、働きやすい環境づくりを進めます。



電気コースの職業訓練の様子

具体的な取組み

1 企業や求職者のニーズに応じた人材育成

- ☞ 地域の産業を支える人材の確保や優れた技術・技能の継承を図るため、職業技術校や産業技術短期大学校において、企業や求職者のニーズに応じた職業能力開発や就職支援、中小企業の在職者のスキルアップ支援などに取り組みとともに、県立高校において工業などの専門教育を推進します。
- ☞ 総合型の新しい職業技術校を県の東部・西部に1校ずつ整備する「高等職業技術校再編整備計画」に基づき、県西部（秦野市）に西部総合職業技術校を整備します。
- ☞ 企業の研究者や技術者、学生などを対象に、高度で先端的な科学技術に関する情報を提供する教育講座や、企業の中堅技術者の育成などに取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 職業技術校などにおける職業能力開発や就職支援	県	職業訓練、職業技術校生の就職支援		
② 西部総合職業技術校の整備	県	工事竣工	開校	
③ 未来を拓く科学技術人材の育成	県	企業の研究者や技術者への教育講座		

2 就業支援の充実

- ☞ 一人ひとりの希望に応じた就業を促進するため、厳しい就職環境にある新規卒卒者やフリーターなどの若年者、離職した中高年層、子育て中の女性などの多様なニーズに対応し、キャリアカウンセリングやセミナーなどに取り組みとともに、国、市町村と協力した就業支援の充実を図ります。
- ☞ 障害者の就業や職場への定着を促進するため、障害者就労相談センターによる相談・支援、障害者しごとサポーターの配置や障害者ジョブコーチの養成・派遣など障害特性に応じたきめ細かな就業支援を実施します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① キャリアカウンセリングやセミナー、相談などによる就業支援	国、県市町村	カウンセリングやセミナーなどの実施		
② 障害者の就業・職場定着支援	県	就業・職場定着の相談、支援		

3 ワーク・ライフ・バランスの推進

- ☞ 時間当たりの生産性を向上させることなどにより長時間労働を解消し、誰もが生き生きと働く環境づくりを促進するため、中小企業などを対象としたワーク・ライフ・バランスの導入支援、働く母親を対象としたカウンセリング、ホームページなどによる情報発信や普及啓発などに取り組み、労働環境の整備に努めます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 中小企業への導入支援、普及啓発の実施	県	アドバイザー派遣、セミナー開催、情報発信		